

治療学

科目到達目標: 診療知識として各種診断治療の基本を学ぶ。

科目責任者(所属教室): 今村 武史(薬理学・薬物療法学)

連絡先: E-mail <timamura@tottori-u.ac.jp>

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(金)	3	323	放射線を用いる診断と治療(1)	内田 伸恵	放射線診療科群	放射線治療の原理を説明し、主な放射線治療法を列挙できる。	がんの集学的治療、治療可能比、分割照射
2	10/4(金)	4	323	悪性腫瘍の放射線治療(1)	内田 伸恵	放射線診療科群	小線源治療の原理・特徴を理解し、説明できる。	小線源治療、有害事象
3	10/11(金)	3	421	輸液療法	中村 廣繁	胸部外科学	水・電解質の管理を理解する。	水出納、電解質、輸液法
4	10/11(金)	4	421	ショックと輸血	高木 雄三	胸部外科診療科群	ショックの診断、治療を理解する。	ショック、止血、輸血法、合併症
5	10/18(金)	3	323	放射線を用いる診断と治療(2)	神納 敏夫	画像診断治療学(非常勤講師)	肝癌、食道静脈瘤、胆管癌の治療を説明できる。画像誘導治療を説明できる。	画像誘導治療、集学治療
6	10/18(金)	4	323	外科的基本手技	藤原 義之	病態制御外科学	外科の基本手技を理解する。	切開、縫合、止血、ドレナージ
7	10/25(金)	3	323	創傷と感染	本城 総一郎	第一外科診療科群	外科の歴史、創傷、消毒、滅菌を理解する。	創傷、消毒、滅菌、病原性微生物、院内感染
8	10/25(金)	4	323	心電図検査と所見の読み方	長谷川 純一	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	心電図検査の目的、適応を理解し、所見を解釈できる。	12誘導心電図、長時間心電図、携帯型発作時心電図、負荷心電図、肥大、虚血、不整脈
9	11/1(金)	3	421	悪性腫瘍の放射線治療(2)	唐澤 克之	画像診断治療学(非常勤講師)	頭頸部癌、消化器癌の放射線治療の意義を説明できる。	根治放射線治療、高精度放射線治療
10	11/1(金)	4	421	脳神経外科の手術	黒崎 雅道	脳神経外科学	脳神経外科手術の基本を理解する。	開頭術、経鼻の手術、顕微鏡手術、神経内視鏡手術
11	11/6(水)	1	323	介護と在宅医療	黒沢 洋一	健康政策医学	介護と在宅医療を概説できる。	介護、日常生活動作、在宅医療、在宅酸素療法
12	11/6(水)	2	323	病態時における薬物療法	三明 淳一郎	薬理学・薬物療法学	各種病態時の薬物治療を説明できる。	妊産婦、肝障害、腎障害、心不全時の薬物治療
説明会	11/8(金)	3	421	アクティブラーニング(準備)	今村 武史 市原 克則 澤野 達哉	薬理学・薬物療法学	治療者に求められる知識、コミュニケーション、被治療者からの視点などを実践を通じて理解する。	薬物治療、Case & Communicationアプローチ
13	11/8(金)	4	421	アクティブラーニング(1)	柳田 俊彦	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	治療者に求められる知識、コミュニケーション、被治療者からの視点などを実践を通じて理解する。	薬物治療、Case & Communicationアプローチ
14	11/8(金)	5	421	アクティブラーニング(2)	柳田 俊彦	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	治療者に求められる知識、コミュニケーション、被治療者からの視点などを実践を通じて理解する。	薬物治療、Case & Communicationアプローチ
15	11/13(水)	1	323	悪性腫瘍の放射線治療(3)	内田 伸恵	放射線診療科群	緩和的放射線治療の意義を説明できる。緩和照射が有効な病態を説明できる	緩和的放射線治療、集学的治療

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
16	11/13(水)	2	323	経皮的酸素飽和度モニターと、動脈血ガス分析、呼吸不全とその治療	南 ゆかり	高次集中治療部	経皮的酸素飽和度モニターが使用できる。動脈血ガス分析の目的適応と異常所見を説明し結果を解釈できる。酸素療法と人工呼吸管理を理解する。	経皮的酸素飽和度モニター、動脈血ガス分析、酸素療法、人工呼吸管理
17	11/15(金)	3	323	臨床検査の基本的事項	本倉 徹	臨床検査医学	臨床検査の基準値・カットオフ値の意味が説明できる。検査の特性を説明できる。	基準範囲、カットオフ値、ROC曲線、感度、特異度、疑陽性、偽陰性、検査前確率、検査後確率、尤度比、オッズ
18	11/15(金)	4	323	血液検査・血液生化学検査・尿・糞便検査	法正 恵子	検査部	血液一般・生化学検査および尿・糞便検査の臨床的意義を説明できる。	血球・凝固・細胞内液・細胞外液・基準範囲
19	11/20(水)	1	323	周術期管理、栄養管理	本城 総一郎	第一外科診療科群	手術治療前後の病態と栄養管理方法、一般的食事療法を理解する。	術後合併症、術後管理、中心静脈栄養、経腸栄養
20	11/20(水)	2	323	薬理遺伝学と時間薬理学	三明 淳一郎	薬理学・薬物療法学	薬理作用の個人差を理解する。 投与方法・投与期間による薬効差を理解する。	時間薬理学、薬理遺伝学、遺伝子多型
21	11/22(金)	3	323	脳腫瘍の放射線治療、化学療法	神部 敦司	脳神経外科	脳腫瘍に対する放射線治療、化学療法を理解する。	脳腫瘍、化学療法、放射線療法
22	11/27(水)	1	323	服薬アドヒアランスと処方箋の書き方	三明 淳一郎	薬理学・薬物療法学	服薬アドヒアランスと処方箋の書き方を説明できる。	処方箋記載、服薬の基本、薬剤選択法
23	11/27(水)	2	323	臨床薬物動態と薬物モニタリング	島田 美樹	薬剤部	薬物治療の基本事項を理解する。薬物動態を理解する。薬物モニタリングの重要性を理解する。	薬物動態学、血中濃度-作用関係、TDM
24	11/29(金)	4	323	脳神経血管内治療	宇野 哲史	脳神経外科学	各種の血管内治療を理解する。	脳動脈瘤コイル塞栓術、頸動脈ステント、血栓回収
25	12/4(水)	1	323	薬物相互作用と薬物有害反応	島田 美樹	薬剤部	薬物相互作用、薬物有害反応について例を挙げて説明できる。	薬物有害反応、副作用、薬物の蓄積、薬物相互作用、薬害
26	12/4(水)	2	323	病理組織検査	堀江 靖	病理部	病理組織検査の目的と意義を説明できる。	病理診断学の種類、適用 癌取扱規約 癌効果判定
27	12/6(金)	3	323	外科的侵襲と生体反応	西村 元延	器官再生外科学	外科侵襲の病態を理解する。	手術侵襲、SIRS、MOF
28	12/6(金)	4	323	臓器移植と人工臓器	西村 元延	器官再生外科学	主な臓器移植、人工臓器を理解する。	移植免疫、適合試験、移植法、人工臓器
29	12/11(水)	1	323	高齢者の薬物治療とポリファーマシー	今村 武史	薬理学・薬物療法学	老化に伴う臓器機能変化に応じた薬物治療の注意点、およびポリファーマシーの問題点を理解する。	高齢者の薬物治療、ポリファーマシー
30	12/11(水)	2	323	医薬品適正使用と薬物依存	今村 武史	薬理学・薬物療法学	薬物依存の現状と対策を理解する。	薬物依存、脳内報酬系、中枢作用薬

教育グランドデザインとの関連: 2, 3, 6, 7

学位授与の方針と関連: 1, 2, 4

授業レベル: 3

評価: 評価は定期試験による(配点は担当教室毎のコマ数による)

実務経験との関連: 現役の医師、薬剤師がその経験を活かし、専門分野に関する講義を行う。

その他: 教科書・参考書等は適宜紹介する。